

# 林紡績の組織化を担当して

愛知県・元ゼンセン同盟尾張地区事務所長・兼 平 太 郎

昭和30年、ゼンセン同盟愛知県支部は、一宮地方の組織化の拠点として「林紡績」の組織化に取り組むことになりました。

資本金1億円、従業員2000人の同社の組織化は、ゼンセン同盟の今後にとって最重要と位置付けられていたからでした。

さて、この呼びかけの方法ですが、今日のように宣伝カー等を容易に使える状況ではなかったので、専らビラ配りに頼るしかありませんでした。“このビラが皆さんの奮起を促す”ことになるのだと、ビラの下書きを夜遅くまで一生懸命やったことを覚えております。ビラを印刷するのがまた大変で、ガリ版による手作りでしたから、30枚刷るのに難儀したものでした。

こうして、朝・夕のビラ配りを繰り返したわけですが、幸い、これに呼応して突如数百名の女子従業員が寄宿舎で蜂起し、会社の制止を振り切り、雪崩をうって会社横の広場に結集したときの感動は、今でも忘れることが出来ません。

一枚のビラが歴史を変えた日だ！と、大袈裟に当時は思ったものでした。

以 上